

## 「これからの豚熱対策公開講座」が開催されました ～ワクチン接種適期は？ ワクチンブレイクリスクは？～

豚熱ワクチンについては、初回接種母豚の抗体価が高かったことから接種日齢の時期を50～60日に遅らせて行っているところですが、今後も抗体検査を続け、できるだけ免疫の穴を作らないよう接種プログラムを考えてまいります。母豚群の抗体の状況、初乳摂取状況などの影響を受けるため100%の抗体付与は難しい状況です。

一方、ワクチン接種農場での豚熱の発生が続き、先日和歌山県では初めて接種豚での発生がありました。豚熱ウイルスが野外イノシシに広がってしまっている現在、ワクチンによる完全防御ができない以上、飼養衛生管理のレベルを高く保たないと侵入・発生を防げないということに改めて思い知ることになりました。そんな豚熱とワクチンの現状、今後の展望、やるべきこと等について、先日公開講座が開催されましたのでお知らせします。

### 迫田教授に聞く！「これからの豚熱対策」

講師：北海道大学大学院獣医学研究院 微生物学教室 教授 迫田義博 氏

閲覧方法：松本家畜保健衛生所ホームページで配信中

またはこちらの  
QRコードから→



「松本家保」で検索

「研修会情報」(動画URL)をクリック

(1)長野県の豚熱抗体付与状況確認検査 10分 松本家畜保健衛生所

内容：(2)これからの豚熱対策【生産者向け】 15分 迫田教授

(3)これからの豚熱対策【家畜防疫員等技術者向け】 30分 迫田教授

YouTubeで配信されていますので、ぜひご覧ください。

インターネットで見れない、資料を印刷物で欲しい 等ご不明な点・ご要望がありましたらご相談ください。

## 定期報告書の提出をお願いします

令和3年分の定期報告書の〆切は令和3年2月末日です。

報告様式は佐久家保ホームページに掲載されています。

報告はメールでも可能です。

Mail：[sakukachiku@pref.nagano.lg.jp](mailto:sakukachiku@pref.nagano.lg.jp)まで

すでにご提出いただいた皆様はありがとうございました。

佐久家保 HP の  
QRコードです →  
様式はこちらから



「第3期長野県食と農業農村振興計画」進行中～次代へつなぐ、笑顔あふれる信州の食と農業・農村